

令和7年度 福岡県ノーリフティングケア普及促進事業
実践報告

ノーリフティングケアを当たり前！

～更なる定着と推進～



社会福祉法人 光輪会
特別養護老人ホーム 常照苑サンシャイン

最近の腰痛調査結果

1. 腰痛の変化



	令和5年 12月	令和6年 6月	令和6年 12月	令和7年 6月
常に痛い	6%	12%	19%	0%
時々痛い	53%	41%	38%	31%

2. 持ち上げや抱え上げ介助の変化

	令和5年 12月	令和6年 6月	令和6年 12月	令和7年 6月
殆どあり	0%	0%	13%	0%
一部あり	86%	82%	75%	66%

施設の概要

《 基本理念 》

「私達は、ご利用者様に自分の親や

自分自身が提供されたいと思う

サービスを行います。」



- ◆ 住所地 みやま市高田町濃施 377-1
- ◆ 施設定員 40名
- ◆ 平均介護度 3.2
- ◆ 平均年齢 入居者 91.6歳 職員 44.8歳
- ◆ 介護職員常勤換算 14.86

【本年度の取り組みの4つの柱】

- ①職員個々の現在の知識と技術の**把握と分析**が必要
- ②柱となるアドバイスが出来る**人材の育成が急務**
- ③技術テキストを全職員に配布し**自己学習**に取り組む
- ④職員個々の**意識の変化を確認**する



A cartoon illustration of a girl with short brown hair, wearing a blue dress, with her hand on her chin in a thinking pose. A red swirl is above her head.

1. ノーランディングアーク 4段階テスト 4段階習熟状況について

自覚での4段階習熟度から、評価者による5段階評価を入力する。

A: 4段階の習熟度と自覚が一致する場合、評価者は5段階評価をそのまま入力する。
 B: 4段階の習熟度と自覚が異なる場合、評価者は5段階評価を決定する。
 C: 4段階の習熟度は1であるが、評価者は2以上を評価している。
 D: 4段階の習熟度は1であるが、評価者は2以下を評価している。
 E: 4段階の習熟度と自覚が一致しない場合、評価者は5段階評価を決定する。

テスト名・番号	A	B	C	D	E
1. 身体能力テスト	4	4	9	1	0
2. 基礎力テスト	0	4	9	2	0
3. 基礎力テスト	0	2	10	2	0
4. 基礎力テスト	0	3	3	4	0
5. 基礎力テスト	1	2	0	4	1
6. スタビリティテスト	0	8	4	0	0
7. グラフ	0	7	4	3	0
8. スタビリティテスト	1	0	9	1	0
9. フットパッド（足底の感覚）	1	3	4	4	2
10. フットパッド（足底の感覚）	1	1	0	4	2

※表2について、セルの数字は、評価者による5段階評価を決定する。セルの数字は、評価者による5段階評価を決定する。

テスト名・番号	A	B	C	D	E
1. ノーランディングアーク	1	2	0	2	3

1	2	6	2	3
---	---	---	---	---

=回答の中心

氏名	日	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7
内出		B	夜	夜	夜	○	○	B		A	B	夜	○	有	○	B	B	B	B	夜	夜	○	○
吉岡		A	○	A	B	B	○	A			B	夜	○	○	B	夜	夜	○	○	A	A	B	○
野田	B	B	B	B	夜	○	○			B	夜	○	○	○	B	B	B	B	夜	○	○		
馬場	夜	夜	○	○	B	B	夜	○	○	○	A	B	夜	夜	○	有	○	A	A	A	B	夜	○
桜木	夜	夜	○	○	A	B	夜	夜	○	○	○	B	B	有	○	A	夜	夜	○	○		B	B
指導 資格者	一	11: 00 ～ 12: 00 内田		13: 30 ～ 14: 00 内田					11: 00 ～ 12: 00 内田														

項 目	評価				留意事項・改善点 等
	A	B	C	D	
① 身体の使い方	1. 評価日 R 7 年 月 日 評価者()	2. 評価日 R 7 年 月 日 評価者()			
不良姿勢とは					
体重移動					
② 腰返り介助	1. 評価日 R 7 年 月 日 評価者()	2. 評価日 R 7 年 月 日 評価者()			
対象者がベッドの中央で 臥位になっている事を確認					
頭部を進行方向に向ける					
進行方向側の上半身を上げる		9/15 ← 9/5			
手前側の上半身を胸にのせる					
進行方向側の下半身を動かす					
手前側の下半身を立てる					
骨盤を支え、臀部の重さを足部に移す					
肩(胸郭)を支え進行方向側へ移す					
安定した側臥位をとる					
全体的な評価者コメント					

やってみよう!

- ◆ 「ノーリーフティングケア 技術テキスト」に沿って、評価表を作成
- ◆ テキストに示された①～⑩を項目ごとに評価
- ◆ A 4 版 6 枚にまとめ、個人ファイルとした
- ◆ 受講者は、十分に動画を見たうえで受講
- ◆ 受講者は、個人ファイルを持って受講
- ◆ 受講者はペアを組んで計画を立てたが
モデルがいると効果的
- ◆ 評価欄は、日付を記入してもらい、技術の上達を見ることにした

ノーリフティングケア 技術テキスト 評価表 NO()

氏名() 令和7年度 評価者()

技術項目	評価(日付) 下段:改善、留意点メモ			
	A	B	C	D
①身体の使い方				
②機体リ 介助				
③起き上がり 介助				
④座り 直し				
⑤立ち上がり 介助				
⑥スライディ ングシート				
⑦グローブ				
⑧スライディ ングボード				
⑨フレックス ボード				

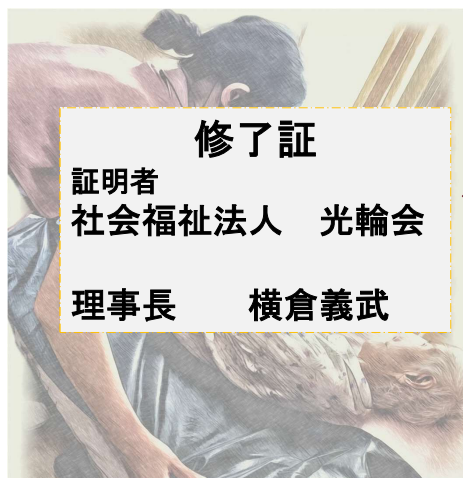
【全体講評】

- ◆ 苑内アドバイザーが職員と交わした指導・相談記録
- ◆ 簡単な評価とし、同じく「日付」で評価位置を確認
- ◆ 全部の項目の記録を行うのではなく、出来たところから記録する
- ◆ 大方がA評価部分となれば、技術指導の有資格者の方に来苑いただき、アドバイザー育成評価表により評価をお願いします。
- ◆ そこで、合格を得た職員は、法人からの「研修修了証」を受領する。

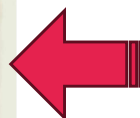
更なる推進を目指して

- ①習得した技術 → 介護実践に繋げる
- ②福祉用具の管理保管 → 手順やマニュアルの再確認
- ③介護にかかわる職員全員 → 法人内の修了証取得！！

ノーリフティングケア技術 施設内研修修了証



修了証
証明者
社会福祉法人 光輪会
理事長 横倉義武



ノーリフティングケア技術施設内研修修了証

記録 第 1 号

あなたは、ノーリフティングケアの介護技術を習得し必要な以下の項目に合格したことを証明いたします。

技術項目	身体への扱い方
1. ノーリフティングケア	身体への扱い方
2. ノーリフティングケア	起き上がり介助
3. ノーリフティングケア	起き上がり介助
4. ノーリフティングケア	起き上がり
5. ノーリフティングケア	立ち上がり
6. ノーリフティングケア	スライディングシート
7. ノーリフティングケア	グローブ
8. ノーリフティングケア	スライディングボード
9. ノーリフティングケア	リフト（ベッドからの移動）
10. ノーリフティングケア	リフト（車いすからの移動）
11. ポジショニング	

修了日 2025年 10月 日

証明者
社会福祉法人 光輪会
理事長 横倉義武

今後の課題



ノーリフティングケアが**当たり前！**
シフトチェンジ！！

伝えていく力を養う！！

介護の概念をより良い方向へ・・・

